



自衛隊栃木地方協力本部

CH-47北宇都宮駐屯地体験搭乗！ ～ヘリコプターの迫力に胸が高鳴る～

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は2月22日（土）、北宇都宮駐屯地において第12ヘリコプター隊（相馬原）の支援を受け、栃木地本、群馬地本、宇都宮駐屯地と合同で募集対象者等160名に対しCH-47体験搭乗を行った。

当日は晴天に恵まれて絶好の体験搭乗日和となった。搭乗前安全教育後、フライトごとに飛行場地区へ移動した。ヘリポートに到着した参加者たちは、CH-47の大きな機体に驚きと歓声を上げながら乗り込み、宇都宮市上空の散歩へと出発した。見知った風景を見つけては指をさし、同乗した家族らと楽しんでいた。体験搭乗後、参加した高校生は「初めて自衛隊のヘリコプターに乗りました。想像したより大きな音と、真近で見えるプロペラの迫力と風圧が凄くて、とてもドキドキしました。とても貴重な体験をさせてもらい、ありがとうございました」と感想を述べた。

栃木地本は「今後も、各種イベントを通じ募集対象者等に積極的に働きかけ、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



体験搭乗受付の様子



12ヘリ隊からの安全教育の様子



搭乗の為CH-47へ向かう参加者



いよいよCH-47へ乗り込む！



CH-47を背景に記念撮影をする参加者達